



©東京都



©新島村



©東京都

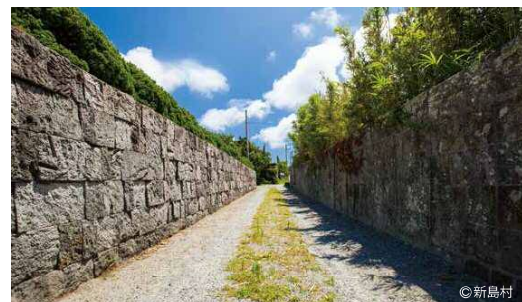
新島空港



©東京都

新島空港についてのお問い合わせ先

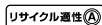
- 東京都港湾局離島港湾部管理課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1
TEL 03(5321)1111 内線 43-721
TEL ダイヤルイン 03(5320)5654
- 東京都新島港湾空港管理事務所
〒100-0400 東京都新島村字川原
TEL 04992(5)1267



©新島村



出版物の印刷に環境配慮型インキを使用しています



この印刷物は、印刷物の紙へリサイクルできます。



©東京都

新島空港のあらまし

新島空港は東京から南へ163km、ひょうたん型をした島のほぼ中央東側に位置しています。

新島は周囲28km、面積22.97km²で、伊豆諸島のほぼ中央に位置し、新島と鵜渡根島、地内島、早島の3つの無人島と式根島をあわせて東京都新島村を構成しています。

仁和2年（886年）の、向山噴火による溶岩で形成された岩石である坑火石はイタリアのリバリ島と新島だけで産出される珍石として有名です。また、マリンスポーツの舞台として、若者を魅了している島でもあります。

この空港は、昭和45年12月に村営場外離着陸場として設置され、その後、離島振興の一環として、昭和59年12月に第三種都営空港として供用開始しました。

現在、大島空港、神津島空港及び三宅島空港とともに、調布～新島間の2地点間旅客輸送として、Do228（ドルニエ）により、1日4便就航しています。

そのほか、観光・給油等を目的としたプライベート機や公用機、急病人等の夜間緊急輸送ヘリコプターなどに利用され、島と本土を結ぶ交通拠点として、島の観光、産業振興、医療支援に寄与しています。

空港施設概要

項目	供用施設
種別	地方管理空港
設置管理者	東京都
位置	東京都新島村字川原
標点の位置	北緯34° 22' 10" 東経139° 16' 7" 標高28.6 m
告示面積	175,274 m ²
着陸帯	920 m×60 m
滑走路	800 m×25 m
誘導路	30 m×9 m
エプロン	75 m×40 m (3,000 m ²)
駐車場	62台
ターミナルビル	610.9 m ² (鉄骨コンクリート造・一部中二階建)
運用時間	8:30~17:15 (4月21日~5月10日及び7月16日~8月31日) 8:30~16:30 (上記を除く期間)
航空灯火	進入角指示灯、滑走路末端識別灯
無線施設	リモート空港対空通信

新島空港のあゆみ

年月日	事項
昭和 45年12月 25日	村営場外離着陸場として開設 中央航空(株)不定期、貸し切り便として、新島～大島間にピラタス式PC-6（7席）運航
47年10月 9日	ブリテン・ノーマンBN-2（アイランダー・9席）運航開始
54年 2月 1日	中央航空(株)→新中央航空(株)に事業譲受
59年 9月 5日	飛行場施設設置許可申請
12月 11日	飛行場施設設置許可
12月 18日	飛行場設置許可
12月 25日	第三種空港に政令指定される
60年 6月 3日	航空灯火設置許可申請
9月 24日	航空灯火設置許可
62年 7月 2日	第三種空港として供用開始（H級） 航空灯火供用開始（進入角指示灯、滑走路末端識別灯） 新中央航空(株)不定期便（新島～調布）を1日3便就航
平成 5年 6月 30日	航空灯火変更許可申請
7月 21日	航空灯火変更許可（進入角指示灯 VASIS→PAPI）
6年 6月 23日	航空灯火供用開始 進入角指示灯（PAPI）
11年12月 24日	飛行場施設変更（単車輪荷重2.5 t→2.6 t）
12年 3月 15日	調布～新島間、調布～神津島間において、Do228（ドルニエ・19席）運航開始
15年 3月 20日	飛行場施設変更（バース数 3→2 タイダウンリング数 29→30）

新島空港平面図

